

アジアの難民問題と日本

日時：2024年12月15日（日）10時30分～12時30分

会場：愛知大学名古屋校舎グローバルコンベンションホール

プログラム：

開会挨拶：広瀬裕樹（愛知大学学長）

李春利（愛知大学国際研究機構長兼ICCS所長）

講演者紹介と企画趣旨説明：

塩山正純（国際コミュニケーション学部長兼国際コミュニケーション学会長）

講演者：宮下大夢（名城大学外国語学部准教授）

講演：「アジアの難民問題と日本」

司会：伊藤潤（愛知大学国際コミュニケーション学部准教授）

討論及び質疑応答：

宮下大夢（名城大学外国語学部准教授）

伊東利勝（愛知大学名誉教授）

伊藤潤（愛知大学国際コミュニケーション学部准教授）

閉会挨拶：加納寛（愛知大学副学長）

参加費無料

要事前申込はこちらから↓
（申込締切12月14日）



*当日 13:30～ 難民映画祭を開催します。フォーラム後も引き続きお楽しみ下さい！

【講師プロフィール】 宮下 大夢 氏

長野県生まれ。名城大学外国語学部准教授。早稲田大学大学院社会科学研究所博士後期課程修了。博士（社会科学）。国際協力機構JICA研究所非常勤研究助手、早稲田大学社会科学総合学術院助手、東京大学大学院総合文化研究科付属グローバル地域研究機構持続的平和研究センター特任研究員、東京大学教養学部非常勤講師などを経て現職。NPO法人「人間の安全保障」フォーラム事務局長、社会福祉法人さぽうと21「たてばやし教室」総括コーディネーターを務める。主な著作に『ASEANを知るための50章 [第2版]』（共著、明石書店、2024年）、『新しい国際協力論 [第3版]』（共著、明石書店、2023年）、『「非伝統的安全保障」によるアジアの平和構築』（共著、明石書店、2021年）などがある。

